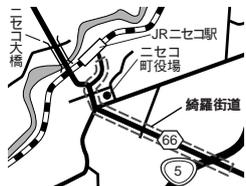




アーバンライティング



<施設の概要>

所在地：北海道虻田郡ニセコ町本通
道路延長：727m

(道路幅員23m、車道幅11m、歩道幅6m×2箇所)

施主：北海道小樽土木現業所
設計：北海道小樽土木現業所
施工：荒井建設(株)宮本土建工業(株)
竣工：平成12年12月、平成14年12月

山並みをモチーフにした灯具、自然の木肌のポールを使用した街路灯で魅力的な道路景観を演出

平成14年度都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」を受賞した「綺羅街道」四季折々に様々な表情を見せる北海道・ニセコ町は、冬には多くのスキー客でにぎわう全国でも有数のリゾート地として知られています。ニセコ町の中心街を通る岩内洞爺線「綺羅街道」は「四季の彩りが街並みに映えるような街づくり」、「ニセコの自然と調和した歩いて楽しい魅力ある街づくり」をテーマに整備が進められ、平成14年12月に完成しました。

完成した「綺羅街道」は、国土交通省及び(財)都市づくりパブリックデザインセンターが全国を対象とした「美しいまちづくり事業」のなかで、平成14年度都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」を受賞しています。

綺羅街道の街路灯は、山並みをモチーフにデザイン化した2灯用オリジナル器具を採用し、器具下面には不快なグレアを考慮してフロストガラスを装備しています。ポールは自然の木肌を生かした四角柱のデザインにより、周辺環境との調和を図っていると共に景観照明としての魅力的な空間を創り出しています。光源には周辺の美しい景観に配慮して長寿命で演色性のよい演色改善形高圧ナトリウムランプ(色温度：2050K、平均演色評価数Ra: 25)を採用し、冬でも暖かみのあるくつろぎ感を高めた光環境をもたらしています。

延長727mあるこの綺羅街道の街路灯は、千鳥配置で一般タイプ(特注)を29基、信号柱タイプ(特注)を9基設置しています。

照明コンセプト

Lighting design concept

ニセコの美しい自然景観との調和を考慮。木肌を生かした角柱ポールに山並みをデザインした灯具の街路灯で、魅力的な道路景観を演出



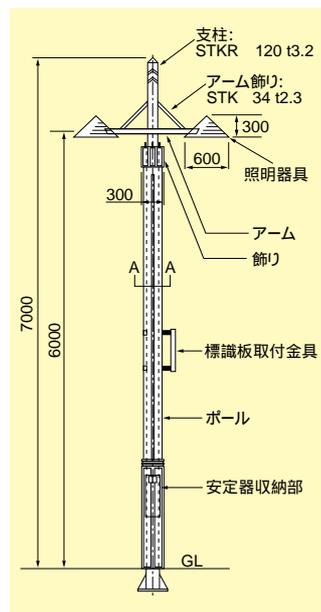
規則的に並んだ街路灯が、統一の雰囲気をもつ沿道景観を創出している



暖かみのある広い空間の車道と、歩道空間のあかりが優しく自然景観との調和を演出



木肌を生かした角柱ポールに山並みをデザインした灯具を採用



街路灯姿図

街路灯一覧

街路灯タイプ	ポール高さ	形名	基数	ランプ
一般タイプ	GL6m	特注	29	180W高圧ナトリウムランプ×2
信号柱タイプ	GL6m	特注	9	